



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月30日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6470 URL http://www.taihonet.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 建仁
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榊原 強 TEL 0565-28-2225
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	24,148	7.8	1,171	9.8	1,156	△10.7	787	△7.0
26年3月期第1四半期	22,407	5.8	1,067	18.5	1,294	34.4	846	20.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 408百万円 (△80.6%) 26年3月期第1四半期 2,101百万円 (59.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	27.52	27.50
26年3月期第1四半期	29.81	29.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	97,646	53,527	54.1	1,845.34
26年3月期	100,997	53,967	52.8	1,862.47

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 52,812百万円 26年3月期 53,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	14.00	-	14.00	28.00
27年3月期	-				
27年3月期(予想)		15.00	-	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,000	1.1	2,100	1.6	2,000	△15.6	1,200	△17.8	41.94
通期	98,000	4.7	5,200	24.9	5,100	14.6	3,100	10.8	108.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	28,773,657株	26年3月期	28,763,857株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	154,338株	26年3月期	154,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	28,612,061株	26年3月期1Q	28,402,193株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. (参考) 個別財務諸表（要約）	P10
平成27年3月期 第1四半期 決算補足資料（連結）	P11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、タイの政情不安による経済低迷や中国経済の成長減速懸念などが足枷となる一方、米国を中心とした先進国の景気上昇がリードし、緩やかな成長となりました。

わが国経済は、消費税増税が内需の抑制要因となり成長率が減速しましたが、5.5兆円規模の経済対策の効果も手伝い、今後緩やかな回復軌道に復すると見込まれております。

自動車市場におきましては、国内では消費税増税の影響により4月に自動車販売台数が減少しましたが、その後は前年同月並みに回復してきており、海外においても米国市場の回復が継続するなど、堅調に推移いたしました。

このような状況のなかで、「2013-15年度中期経営計画」達成のため、重点課題をプロジェクト化し、全社一丸となって取り組みを加速させております。

①売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は24,148百万円となり、前年同四半期に比べ1,740百万円の増収（前年同四半期比7.8%増）となりました。

②営業利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は1,171百万円となり、前年同四半期に比べ104百万円の増益（前年同四半期比9.8%増）となりました。

③経常利益

当第1四半期連結累計期間の経常利益は1,156百万円となり、前年同四半期に比べ137百万円の減益（前年同四半期比10.7%減）となりました。

④四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は787百万円となり、前年同四半期に比べ59百万円の減益（前年同四半期比7.0%減）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が20,357百万円となり、前年同四半期に比べ945百万円の増収（前年同四半期比4.9%増）となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が3,743百万円となり、前年同四半期に比べ797百万円の増収（前年同四半期比27.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は46,440百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,495百万円減少しております。現金及び預金の4,277百万円の減少、電子記録債権の288百万円の増加、繰延税金資産の211百万円の増加、たな卸資産の155百万円の増加が主な要因であります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は51,206百万円であり、前連結会計年度末に比べ144百万円増加しております。建物及び構築物の1,153百万円の増加、機械装置及び運搬具の310百万円の増加、投資有価証券の131百万円の増加、建設仮勘定の1,505百万円の減少が主な要因であります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は24,688百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,789百万円減少しております。1年内返済予定の長期借入金の4,525百万円の減少、未払費用の1,211百万円の増加が主な要因であります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は19,431百万円であり、前連結会計年度末に比べ878百万円増加しております。退職給付に係る負債の628百万円の増加、長期借入金の256百万円の増加が主な要因であります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は53,527百万円であり、前連結会計年度末に比べ440百万円減少しております。為替換算調整勘定の453百万円の減少、利益剰余金の104百万円の減少、その他有価証券評価差額金の76百万円の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 980億円、連結営業利益 52億円、連結経常利益 51億円、連結当期純利益 31億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が755百万円増加し、利益剰余金が491百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,916	14,638
受取手形及び売掛金	16,907	16,945
電子記録債権	2,795	3,084
商品及び製品	2,637	2,590
仕掛品	2,020	2,255
原材料及び貯蔵品	3,893	3,862
繰延税金資産	1,424	1,636
その他	1,540	1,619
貸倒引当金	△200	△192
流動資産合計	49,935	46,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,096	28,213
減価償却累計額	△16,426	△16,390
建物及び構築物（純額）	10,670	11,823
機械装置及び運搬具	74,561	75,417
減価償却累計額	△60,707	△61,252
機械装置及び運搬具（純額）	13,853	14,164
工具、器具及び備品	15,629	15,814
減価償却累計額	△14,476	△14,609
工具、器具及び備品（純額）	1,152	1,204
土地	13,339	13,321
リース資産	296	296
減価償却累計額	△140	△153
リース資産（純額）	156	143
建設仮勘定	5,109	3,603
有形固定資産合計	44,282	44,261
無形固定資産		
のれん	508	451
リース資産	36	31
その他	914	911
無形固定資産合計	1,459	1,395
投資その他の資産		
投資有価証券	2,840	2,971
繰延税金資産	1,329	1,450
退職給付に係る資産	159	143
その他	1,027	1,021
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	5,320	5,550
固定資産合計	51,062	51,206
資産合計	100,997	97,646

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,730	13,339
短期借入金	836	806
1年内返済予定の長期借入金	6,180	1,655
リース債務	64	61
未払費用	4,380	5,591
未払法人税等	1,176	407
役員賞与引当金	169	45
その他	2,939	2,781
流動負債合計	28,477	24,688
固定負債		
長期借入金	16,382	16,639
リース債務	131	117
繰延税金負債	584	602
退職給付に係る負債	958	1,586
役員退職慰労引当金	300	142
資産除去債務	108	108
その他	86	234
固定負債合計	18,552	19,431
負債合計	47,029	44,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,440	6,445
資本剰余金	9,909	9,914
利益剰余金	35,408	35,303
自己株式	△191	△191
株主資本合計	51,566	51,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942	1,018
為替換算調整勘定	878	425
退職給付に係る調整累計額	△103	△103
その他の包括利益累計額合計	1,717	1,340
新株予約権	41	47
少数株主持分	641	667
純資産合計	53,967	53,527
負債純資産合計	100,997	97,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	22,407	24,148
売上原価	18,246	19,704
売上総利益	4,161	4,444
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	242	234
役員報酬	72	75
従業員給料	643	699
賞与	210	235
退職給付費用	64	61
法定福利費	115	125
福利厚生費	131	141
役員退職慰労引当金繰入額	18	17
役員賞与引当金繰入額	38	46
賃借料	52	50
旅費及び交通費	55	77
減価償却費	87	92
研究開発費	840	810
その他	520	603
販売費及び一般管理費合計	3,093	3,272
営業利益	1,067	1,171
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	22	32
為替差益	196	—
負ののれん償却額	0	0
持分法による投資利益	15	8
その他	64	46
営業外収益合計	308	97
営業外費用		
支払利息	56	52
為替差損	—	28
固定資産除却損	8	6
その他	15	25
営業外費用合計	81	112
経常利益	1,294	1,156

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	0	11
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産除却損	0	35
その他	—	0
特別損失合計	0	35
税金等調整前四半期純利益	1,294	1,132
法人税、住民税及び事業税	632	441
法人税等調整額	△222	△103
法人税等合計	409	337
少数株主損益調整前四半期純利益	885	794
少数株主利益	38	6
四半期純利益	846	787

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	885	794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	203	76
為替換算調整勘定	988	△473
退職給付に係る調整額	—	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	24	12
その他の包括利益合計	1,216	△385
四半期包括利益	2,101	408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,007	410
少数株主に係る四半期包括利益	93	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,412	2,946	22,358	49	22,407	—	22,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	39	39	358	397	△397	—
計	19,412	2,985	22,397	407	22,804	△397	22,407
セグメント利益	2,164	260	2,425	39	2,464	△1,396	1,067

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,396百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,357	3,743	24,101	46	24,148	—	24,148
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	40	40	349	390	△390	—
計	20,357	3,784	24,142	396	24,538	△390	24,148
セグメント利益	2,079	454	2,533	36	2,570	△1,398	1,171

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,398百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表(要約) (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前第1四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,505	13,956
売上原価	11,092	11,571
販売費及び一般管理費	2,010	2,118
営業利益	403	265
営業外収益	732	632
営業外費用	53	56
経常利益	1,082	842
特別利益	-	-
特別損失	-	29
税金等調整前四半期純利益	1,082	812
法人税、住民税及び事業税	353	183
法人税等調整額	△ 184	△ 75
四半期純利益	912	705

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
(資産の部)		
流動資産	32,095	28,549
現金	14,431	9,987
受取手形及び売掛金	10,438	10,919
その他の	7,222	7,641
固定資産	44,058	44,874
有形固定資産	21,301	21,293
機械装置	5,918	6,556
その他の	15,379	14,736
無形固定資産	378	360
投資その他の資産	22,378	23,220
合計	76,154	73,423

期別 科目	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
(負債の部)		
流動負債	19,605	15,408
固定負債	15,470	16,964
負債計	35,075	32,372
(純資産の部)		
資本金	6,440	6,445
資本剰余金	10,095	10,100
利益剰余金	24,057	23,964
自己株式	△ 213	△ 214
その他有価証券評価差額金	657	708
新株予約権	41	47
純資産計	41,078	41,051
合計	76,154	73,423

* 開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成27年3月期 第1四半期決算補足資料(連結)

平成26年7月30日
大豊工業株式会社
(コード番号 6470)
(単位:百万円)

1. 連結業績推移

	前第1四半期		当第1四半期		増減		通期予想	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率	金額	利益率
売上高	22,407	—	24,148	—	1,740	7.8	98,000	—
営業利益	1,067	4.8	1,171	4.9	104	9.8	5,200	5.3
経常利益	1,294	5.8	1,156	4.8	△138	△10.7	5,100	5.2
当期純利益	846	3.8	787	3.3	△59	△7.0	3,100	3.2
為替	US\$	99円	102円		3円		100円	
	ユーロ	130円	140円		10円		135円	

2. 経常利益増減要因(対前期比138百万円減)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
売上増による利益増	590	労務費の増	300
合理化努力	230	経費の増	150
		販価改定	150
		為替変動による利益減	150
		原材料価格の変動	110
		減価償却費の増	70
		その他	28
計	820	計	958
経常利益 138百万円		減益	

3. 売上高推移

(単位:百万円)

	前第1四半期		当第1四半期		増減			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率		
自動車部品	軸受	メタル	4,107	18.3	5,103	21.1	995	24.2
		ブシュ	2,515	11.2	2,573	10.7	58	2.3
		その他	3,167	14.1	3,456	14.3	288	9.1
	小計	9,790	43.7	11,133	46.1	1,343	13.7	
	システム製品	2,714	12.1	2,513	10.4	△200	△7.4	
	ダイカスト製品	2,708	12.1	2,719	11.3	10	0.4	
	ガasket製品	2,997	13.4	2,833	11.7	△164	△5.5	
	その他	1,200	5.4	1,157	4.8	△42	△3.6	
	計	19,412	86.6	20,357	84.3	945	4.9	
自動車製造用設備	設備	2,581	11.5	3,265	13.5	684	26.5	
	金型・治具	365	1.6	478	2.0	113	31.0	
自動車製造用設備 計	2,946	13.1	3,743	15.5	797	27.1		
その他	49	0.2	46	0.2	△2	△5.0		
合計	22,407	100.0	24,148	100.0	1,740	7.8		

4. セグメント情報

(単位:百万円)

	前第1四半期		当第1四半期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車部品	19,412	2,164	20,357	2,079
自動車製造用設備	2,946	260	3,743	454
その他	49	39	46	36
調整額	—	△1,396	—	△1,398
合計	22,407	1,067	24,148	1,171

5. 設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期
設備投資	730	1,559
減価償却費	1,225	1,332
研究開発費	840	810